

Information

2018 年度 PDP (Problem - Discovery Process) 研究会

①PDP 入門

目的▶1) 難解で複雑になった「看護管理」を問い直し、「看護師が前向きに働き続けられる職場を作る」ことに立ち返って、問題解決を軸とした「看護管理者の継続学習指針」のコンセプトを理解する。

2) 看護管理者同士が継続的に学び合うための共通フレームワークとしての PDP について理解し、展開の仕方を体験する。

対象▶主任・副師長以上を目安（参加資格に制限はありません）

時間▶各回 10:30~16:30

プログラム▶

【講義】看護管理を問い直す／看護管理者の継続学習指針／レジリエンス概説／論理的思考概説／PDP フレームワークの概説

【演習】PDP 展開デモンストレーション／PDP 体験演習／まとめ・振り返り

開催日程▶東京：12月5日(水)、大阪：9月27日(木)、三重：7月22日(日)、名古屋：11月2日(金)、札幌：10月22日(月)、仙台：10月14日(日)、富山：8月27日(月)、福岡：11月10日(土)

②PDP 演習

目的▶1) PDP ワークを繰り返し実践することで、問題解決の手法を定着させる。
2) グループメンバーの PDP の展開を支援することで、問題解決支援の力を向上させる。

対象▶主任・副師長以上を目安（参加資格に制限はありません）

時間▶各回 10:30~16:30

プログラム▶

【講義・デモンストレーション】PDP 展開デモンストレーション／PDP グループワークの進め方

【演習】PDP グループワークの実践／質疑・振り返り・まとめ

開催日程▶東京：2019年1月16日(水)、大阪：12月1日(土)、三重：9月2日(日)、札幌：10月23日(火)、岡山：9月28日(金)、福岡：9月13日(木)

以下①②共通

受講料▶①②いずれも各 5400 円

申込方法▶下記ホームページより申し込み

お問い合わせ先▶有限会社ノトコード 研修事務局（担当：企画課 中田）

☎ 03-5684-0505

✉ inquiry@cnml.jp

http://cnml.jp

第 2 回メッセンジャーナースをめざす人のための看護ネット・ラーニング

開講日▶9月1日(土)

内容▶こころガーデニング その1「信頼を育てる コミュニケーション&カウンセリングマインド」／その2「看護の本質に迫る メッセンジャーナースの存在価値を考えよう！」

講師▶村松静子(主任講師)、仲野佳代子

受講可能期間▶各約2か月間

対象▶看護職（インターネットのホームページ閲覧およびE-mail が使える環境にあること）

定員▶50名

受講料▶その1:1万8900円、その2:2万円。それぞれ別途消費税、教材費が必要

教材費▶受講する人に限り、その1:『アイ・ラブ・グランパ100の理由』『アイ・ラブ・グランマ100の理由』(学習研究社)各税・送料込1000円、計2000円／その2:『看護の本質に迫る メッセンジャーナース』(看護の科学社)& DVD コンパクト版(暮らしの映像社)税・送料込1500円

申込方法▶名前、連絡先を明記し、E-mail で下記問い合わせ先まで送信

応募締切▶8月30日(木)

問い合わせ先▶看護ネット・ラーニング研究会（幹事：瀬川護）

✉ med_miwa@nifty.com

がんばっているリーダーのための講座心が元気になるセミナー

日時▶9月15日(土) 14:00~17:00

会場▶ブレス・トーク会議室Bルーム(名古屋市)

講師▶岡山ミサ子(社会医療法人名古屋記念財団)

参加費▶事前振り込み5000円、当日6000円

申込方法▶下記メールアドレスより申し込み

問い合わせ先▶オフィス JOC

☎ 080-3633-7948

FAX 052-700-7750

✉ misamisa3492@gmail.com

生活リハビリ講座 2018(後期 3 回)

日時▶第4回：9月21日(金)／第5回：10月12日(金)／第6回：11月9日(金)
各回とも 10:30~15:30

会場▶林野会館(東京都文京区)

内容▶第4回「HDS-Rの活用と認知症ケアの原則」／第5回「生活づくりの認知症ケア」／第6回「関係づくりの認知症ケア」

講師▶三好春樹(生活とリハビリ研究所)

定員▶200名程度

参加費▶各回とも5000円(割引制度あり)

申込締切日▶各講座の1週間前

問い合わせ・申込先▶七七舎、伊藤麻美

✉ web@nanasha.co.jp

☎ 03-5986-1777

http://www.nanasha.net/ns_add/form_m2/form.htm

日本医療機能評価機構病院機能評価事業 評価調査者(サーベイヤー)募集

応募受付期間▶9月25日(火)~10月12日(金)

応募資格▶看護師であり、下記①②のいずれかに該当する者

①病院の看護部長または副看護部長の経験者

②病院の病棟看護師長以上の職を3年以上経験し、かつ病院管理に造詣が深い者
※その他の応募資格については募集案内を必ず確認すること。

選考方法▶1次選考：書類審査、2次選考（1次選考通過者）：評価調査者選考・研修会

応募書類▶①所定の応募用紙、②小論文
募集案内・応募書類▶下記ホームページよりダウンロード

<http://jcqh.or.jp/recruitment/>

問い合わせ先▶公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業審査部サーベイヤーク育成課

✉ infosvr@jcqh.or.jp

第8回日本小児在宅医療支援研究会

テーマ▶どないするねん、地域での小児包括支援

日時▶9月29日(土) 9:00~17:30

会場▶神戸国際会議場 1階メインホール、5階(501, 502, 504)(神戸市)

内容▶基調講演「医療的ケア児の地域包括支援システムの構築に向けて」田村正徳(埼玉医科大学、日本医師会小児在宅ケア検討委員会)／特別講演「在宅における小児の end-of-life care 支援」前田浩利(医療法人はるたか会)／シンポジウム「どないするねん、地域での小児包括支援—近畿でのユニークな取り組み」／市民公開講座(無料)「人工呼吸器をつけて地域で暮らす」平本歩(バクバクの会)

参加費▶会員 3000 円、非会員 5000 円

申込・問い合わせ先▶事務局(担当：寺裏)
〒546-0035 大阪府大阪市東住吉区山坂5-11-21 大阪発達総合療育センター医局内

☎ 06-6699-8731

FAX 06-6699-8134

✉ 8thnsz@osaka-drc.jp

<http://www.happy-at-home.org>

埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム 2018

テーマ▶地域包括ケアの深化に向けて

日時▶2018年10月6日(土)13:00~16:30

場所▶埼玉県立大学講堂(埼玉県越谷市)

参加費▶無料

定員▶400名

内容▶第1部：基調講演「地域包括ケアのこれまでとこれから」田中滋(埼玉県立大学)／第2部：シンポジウム講演 川越雅弘(埼玉県立大学)、斉藤正身(医療法人真正会)他／パネルディスカッション

申し込み方法▶下記 URL より申し込み、または参加者氏名、連絡先(E-mail, TEL, FAX), 所属、職種を明記の上、メールまたは FAX で申し込む

✉ Research_c@spu.ac.jp

FAX 048-973-4383

<https://business.form-mailer.jp/fms/8565ed1589445>

ヘルスケアワーカーキャリア学会キックオフ・フォーラム

テーマ▶ヘルスケアワーカーはキャリアをどうデザインするか

日時▶10月8日(月・祝) 10:00~16:00

会場▶ナーシングアート大阪レモンホール(大阪市)

内容▶キックオフ・スピーチ 勝原裕美子(オフィス KATSUHARA)／講演1「節目のキャリア・デザイン」金井壽宏(神戸大学大学院)／リレートーク「キャリアのパラエティ」／アクティブ・ラーニング「自分のキャリアをどう活かすか?」／講演2「ヘルスケア業界におけるキャリア支援」西尾久美子(京都女子大学)／対談「ヘルスケアワーカーのキャリア・デザイン」勝原裕美子、金井壽宏

参加費▶6000 円(税込、資料代含む)

定員▶300名

申込・問い合わせ先▶下記ウェブサイトから申し込み

✉ uoray@live.jp

<https://hccareer.peatix.com>

第3回全国男性保健師の集い in 静岡 男性保健師誕生 25 周年記念

日時▶11月3日(土)14:00~

※宿泊可能な方はキャンプで夜な夜な語らしましょう!

会場▶竜洋海洋公園オートキャンプ場(静岡県磐田市)

内容▶防災×男性保健師「被災時、俺たちに何ができる!?」避難所のゴミの再利用他／夕食&懇親会、こんちゅうクンによる「昆虫食」／宿泊場所決定ゲーム／朝食づくり

参加要件▶性別、年齢、所属問わず、だれでも(男子看護学生歓迎)

参加費▶日帰り 3000 円、宿泊 5000 円(宿泊の有無にかかわらず食事有)

申込方法▶下記 URL の Google フォームより

申込締切▶10月8日(月・祝)

問い合わせ先▶

✉ shizuokadanseihokenshi@gmail.com

<https://www.chiikihihoken.net/event/2018/07/04/4753>